

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	日本語コミュニケーションⅣ		（ NKT22N ）
講義名（コード）	日本語コミュニケーションⅣ B		（ NKT22NB ）
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	2学年
対象コース	観光ホスピタリティコース	単位数	2
授業担当者	五味 喜代幸	時間数	30
成績評価教員	五味 喜代幸	講義期間	秋学期
実務者教員	いいえ	履修区分	選択
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2. 本授業科目の概要

授業の目的 到達目標	ビジネスで使われる日本語の理解に加え、より幅広い場面で使われる日本語を理解することができる。 日本人同士のスピーディーな会話を聞き取ることができる。
全体の内容と概要	N1の読解、聴解の対策をしていく。
授業時間外の学修	
履修上の注意事項等	なし

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率× 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	評論、解説、エッセイなどの文章を解くことができる	読解：中文を読んで内容を理解する 聴解：概要理解―文を関連づけて話の主題をまとめる
2	評論、解説、エッセイなどの文章を解くことができる	読解：中文を読んで内容を理解する 聴解：概要理解―表現を手がかりに意見や主張を聞き取る
3	解説、エッセイ、小説などの文章を解くことができる	読解：長文を読んで内容を理解する 聴解：概要理解―表現を手がかりに意図を考える
4	解説、エッセイ、小説などの文章を解くことができる	読解：長文を読んで内容を理解する 聴解：概要理解確認問題
5	社説、評論など抽象性・論理性のある文章を解くことができる	読解：長文を読んで主張の内容を理解する 聴解：概要理解のまとめ
6	J L P T 形式の問題を解くことができる	読解：JLPT模試 聴解：JLPT模試
7	J L P T 形式の問題を解くことができる	読解：JLPT模試 F B 聴解：JLPT模試 F B
8	社説、評論など抽象性・論理性のある文章を解くことができる	読解：長文を読んで主張の内容を理解する 聴解：統合理解のスキルを学ぶ
9	二つ以上の文章を読んで、比較・統合しながら解くことができる	読解：二つ以上の評論・解説・エッセイなどを読んで内容を理解する 聴解：統合理解―2人以上の人の話を整理する
10	二つ以上の文章を読んで、比較・統合しながら解くことができる	読解：二つ以上の広告・お知らせ・説明書きなどを読んで内容を理解する 聴解：統合理解―2種類の話の話を整理する
11	実用的な文章（情報素材）の中から必要な情報を探し出すことができる	読解：ビジネス文書・情報誌などを読んで必要な情報を探し出す 聴解：統合理解確認問題
12	実用的な文章（情報素材）の中から必要な情報を探し出すことができる	読解：広告・パンフレット・お知らせなどを読んで必要な情報を探し出す 聴解：統合理解のまとめ
13	実際の試験と同じ形式の問いに答えることができる	読解：期末試験直前対策 聴解：期末試験直前対策
14	まとめと解説	期末試験
15	まとめと解説	期末試験FB

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	完全マスターN1読解	完全マスターN1聴解
参考文献・資料等		
備考		